

愛情ギュッとす〜っとはむら

広報 はむら

7月15日号

令和2(2020)年



郷土博物館に行って
七夕かざりに短冊をつけた
りん♪ お願い事は、コロナが
早く退治されますように、と
ゆるキャラグランプリで
1番になれますように!
だりん♪

▶はむりんの応援については
市公式サイトを見てね!



特集 羽村×原石

夢に向かって自分を磨く若者を紹介します

プロボクサー

鈴木 健介 さん

広報はむら 令和2年7月15日号

令和2(2020)年7月15日発行 第1025号 URL = <http://www.city.hamura.tokyo.jp>
〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ⑨337 FAX 042-554-2921

第64回 羽村ゆとろぎ寄席

10月2日(金) 午後6時30分開演

(午後6時開場)

会場 ゆとろぎ小ホール



特別ゲスト 神田紅
(日本講談協会会長)

定員 77人(予定)

※新型コロナウイルス感染症対策として、前後左右を空けた座席配置になります。

チケット【全席指定】 一般(前売)1,000円(当日)1,200円
高校生以下500円(未就学児は入場できません)

出演者 桂南之助(落語)、山遊亭くま八(落語)、神田紅(講談)
マグナム小林(バイオリン漫談)、春風亭愛橋(落語)

主催 文化庁、公益社団法人落語芸術協会

後援 羽村市教育委員会

チケット 7月15日(水)から販売開始



▲山遊亭くま八



▲春風亭愛橋



▲桂南之助

▲マグナム小林

【プレイガイド】

- ◆ゆとろぎ：午前9時～午後8時(祝日を除く月曜日休館)
- ◆スポーツセンター：午前9時～午後5時(祝日を除く月曜日休館)
- ◆西多摩新聞チケットサービス：午前10時～午後5時(土・日曜日定休)

問合せ ゆとろぎ ☎ 570-0707



収蔵品ファイル その85

シリーズ 博物館とどうぶつ②

「カジカガエル」(「羽邑臨視日記」より)

日記では「錦襖子」「河鹿」と書いて「かじか」と読んでいます。これはカジカガエルのことです。水のきれいな川辺や森林にすむカエルで「フィフィフィ…」という高く澄んだ美しい声で鳴きます。その声の美しさと風情により、古くから歌や物語にも登場してきました。

現在も、市内の多摩川に生息していますので、お散歩などの際にはぜひカジカガエルの声に耳を澄ませてみてください。

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561



▲実際のカジカガエルはもう少し灰色がかっていますが、5月15日号で紹介したイモリよりも写実的に表現されています。



市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube



広報はむらは再生紙を使用しています